









胃切除術を受けられるID: 様へ

パスコード:08009 世代:4

発行日:1900/01/00

項目	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後 1日目	手術後 2日目	手術後 3日目	手術後 4～6日目	手術後 7～13日目	手術後 14日目退院
達成目標	手術に向けて心や体の準備ができる		安心して手術を受けられる	傷の痛みや苦痛を伝えられる	トイレ歩行ができる			傷の痛みのコントロールが行え、日常生活を支障なく過ごすことができる 退院後の注意点が理解できる		
治療				手術室から胃に管が入ることがあります 酸素吸入を行います 心電図をつけます 翌朝まで頻回に全身状態の観察を行います	胃の管が抜けます 酸素吸入と心電図がはずれます 毎日、午前中に医師の診察があります	傷の状態をみます	痛み止めの背中の管を抜きます			<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p>このような症状が出たら受診して下さい</p> <p>38度以上の発熱 傷が赤い、傷から膿が出る 今までにないような激しい腹痛 便秘が続く 食事摂取が出来ず、嘔気・嘔吐がある</p> </div>
処置		おへその処置をします 爪きり、ひげそりをして下さい 下肢を測定します マニキュアはとってください 指輪を外してください	静脈血栓予防のストッキングをはきます 入れ歯、時計、指輪、ピンなどははずして下さい				傷のテープを外します			
点滴				手術室で点滴します 				術後4日目に食事が半分以上摂取できれば点滴が抜けます		
検査					採血があります 		採血があります 		採血があります 	
活動・安静度	特に制限はありません リハビリが始まります			手術後はベッドの上で安静にしてください 床ずれ予防のため、体の向きを変えるお手伝いをします 	手術後初めての歩行の時は看護師が付き添います 歩行ができます 		特に制限はありません 腸閉塞や肺炎の予防の為にも積極的に歩きましょう 			
食事		夕食から絶食です。昼食以降、食事はできません 19時以降はOS-1、水、お茶のみ摂取可です	食事はできません 水分は()時まで摂取できます 	食事水分も摂取できません 	10時から水が飲めます(看護師より説明があります) 昼より濃厚流動食がはじまります		朝から3分粥が開始になります 術後4日目の朝から5分粥が開始になります	術後7日目から全粥になります ゆっくりよく噛んで食事するようにしましょう 		
くすり	持参薬の確認をします		持参されたお薬は、医師の指示がない限り服用しないでください (看護師より説明があります)					術後4日目から内服薬再開の予定です(看護師より説明します)	抗血栓薬を再開します(看護師より説明します)	
清潔	通常通り入浴してください 	おへその処置後に入浴してください 			蒸しタオルで体を拭きます 		傷の状態ですhower浴ができます 		傷の状態ですhower浴ができます 	
排泄				手術室で尿の管を入れます 	午前中に尿の管を抜きます その後、トイレに行けます					
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	お名前確認のため、ネームバンドを付けます (/)主治医より手術の説明があります 手術の同意書を看護師に渡して下さい 手術に際して準備していただくもの テープ式紙オムツ1枚 吸い飲みか先の曲がるストロー、コップ ビニール袋2枚(寝衣と靴を入れます)	手術までに看護師より呼吸の方法やうがいの仕方の説明があります 手術までに看護師より準備物品の確認があります 手術室看護師の訪問があります	手術は()時からの予定です。 なお他の手術の進行具合により時間が変更になることがあります 	主治医よりご家族に手術内容についての説明があります 手術前に練習した呼吸法やうがいのお手伝いをします 痛みがある時は我慢をせずにナースコールでお知らせ下さい 	痛みのあるときはお知らせ下さい			栄養士より1回目の食事指導があります (/)	栄養士より2回目の食事指導があります (/) 退院後の生活について看護師より説明があります 	10時頃の退院となります 

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。

大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2022/8/31承認

主治医: